

⚠ 警告 必ずお読みください。

取扱説明書に記載されていない使用や取り付けはしないこと。製品の分解、加工、改造、指示指定以外の加工、改造は行わないでください。正しくない取付け、使用方法による破損や損害につきましては弊社は一切の保証をいたしません。

⚠ 注意事項

走行中の振動によりナットが緩んで外れることがないよう、定期的にボルトの緩みがないことを確認してください。クラッチセンサースイッチはご使用されるスペーサーの重ねる枚数によりアジャスターナットを緩め、ストローク調整が必要となります。

備考

取付の際、フランジ六角ナット・セレートM6を使用しますが、落下させてしまうと、回収が困難となります。指先でクラッチペダルブラケットの上からナットをブラケットに当てながら、ゆっくりとナット穴まで誘導してください。ペダル踏み込み量調整の際にも同様にナットを指で押さえながら、ボルトを外してください。くれぐれもナットを落下させないよう、ご注意ください作業を行ってください。

適合車種

- ・スズキ ジムニー 3BA-JB64W
- ・スズキ ジムニーシエラ 3BA-JB74W

製品の特長

ジムニーJB64W、JB74Wのクラッチペダルの踏み込み量を浅くし、クラッチ操作フィーリングを変更するためのキットです。クラッチペダルのクッションゴムの厚みを変えて、踏み込み量を浅くする方法が一般的ですが、こちらのキットはステンレス製スペーサーを好みの枚数差し替える方法でストローク量を変更することが可能です。クッションゴムでは実現できなかった、更にストローク量を浅くする設定や微妙な踏み込み量の調整が可能になります。金属素材を使用しているため、ダイレクトな踏み込みフィーリングが特長です。

部品内容

- ・皿ネジ六角穴付きM6×25mm 1ヶ
- ・トップスペーサー 1ヶ
- ・2nd/3rd/4th/5thスペーサー 4ヶ
- ・六角フランジセレートナットM6 1ヶ

取付方法

1



クラッチ踏み込み量調整キットの組み立てイメージ

写真のようにトップスペーサー、2nd/3rd/4th/5thスペーサーを各一個づつ組み込み、皿ネジ六角穴付きM6×25mm、六角フランジセレートナットを使用して組み立てます。

※2nd/3rd/4th/5thスペーサーは同じ形状ですので、順番はありません。

2



純正のクラッチペダル、クッションゴム取り外しとナットの取り付け

純正のクラッチペダル、クッションゴムを引っ張り、クラッチマウントから外します。六角フランジセレートナットM6をクラッチマウントの裏側から人差し指に押し当てながら、滑らすようにして上からゆっくりと穴位置まで下してください。

六角フランジセレートナットM6と穴の位置が一致したらOKです。

※赤丸がクラッチ踏み込み量調整キットの取り付け穴です。

3



トップスペーサー、2nd以下のスペーサー組み立て

上からトップスペーサー、2nd/3rd/4th/5thスペーサー（最大5枚）を皿ネジ六角穴付きM6×25mmを通し、固定してください。六角フランジセレートナットはセレートですので、メガネレンチでナットを押さえずに、六角レンチ3mmで固定が可能です。

※スペーサーの使用個数は実際に走行を行い、好みにあったセッティングを探ってください。

4



クラッチセンサースイッチの調整

トップスペーサー、2nd/3rdスペーサーの組み合わせの場合、クラッチセンサースイッチの調整ナットはセッティングは不要です。4th/5thスペーサーを組み合わせる場合、スイッチボタン（白色）がクラッチを踏み込んで、伸びきる位置でセルモーターが始動します。クラッチペダルの踏みシロに合わせて、クラッチセンサースイッチの位置を適正に調整します。

※クラッチセンサースイッチ調整の推奨工具はシグネット製薄型スパナ14mmです。※取り付け完了後、実際にエンジンを始動し、クラッチセンサースイッチの調整ナットの最終確認を行います。

発売元:



MINIMOTO バイクパーツショップ
〒391-0013 長野県茅野市宮川7495

お問い合わせ:

公式サイト「お問い合わせフォーム」より
お受け付けいたします。

公式サイト →

